

夜間診療を開始致します

当院では院長の伊藤が就任後、整形外科や外科など急性期医療に取り組んでおります。地域にお住いの皆様、医療機関の皆様にご利用いただき、この地域の医療に少し貢献できてきたのではないかと考えております。

春から内科医も新たに迎え、より多くの患者様の対応が出来るようになりました。そのため、平成23年より夜診を休診しておりましたが、再開することと致しました。これからも「地域に根差した医療」を目指して邁進していきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。



診察時間：午後5時～午後7時

時間外や救急対応については、今まで通り診察させていただきます。

	月	火	水	木	金
総合診療	伊藤	庄司	山本	伊藤	山本



スタッフインタビュー ～透析室編～



かつて芦屋市では透析患者の入院を受け入れる病院がありませんでした。当院に救急搬送された患者の中には透析患者も含まれ、入院が必要であっても市外へ転院をしていただいていた。そこで地域においての役割を果たすべく平成23年に透析室を開設いたしました。

国民の約405人に1人が透析を受けている報告もあり、芦屋市内の患者が市内で安心して入院透析を受けることができるよう、また阪神間の患者が当院での外来通院透析を希望されるよう送迎にも力をいれています。

日本の高齢化が加速しているように、透析患者の高齢化も進んでいます。当院では透析に関する事だけではなく病院機能を十分に発揮した全身管理、また在宅関連事業所との連携、オンラインHDF導入による最新の透析治療を提供できることが特徴です。透析治療には院内でのさまざまな職種がひとつのチームとなりサポートします。それだけではなく、永くお付き合いとなる患者とは、時に家族のように寄り添います。

今後も皆様に愛される透析室、スタッフであることを目標に頑張っております。

TEL0797-23-1771 (代表)

E-mail k.shimoda@ashiya-hp-maria-jp



お薬と上手にお付き合い出来ていますか？

薬局にお薬をもらいに行った際に、「お薬手帳はお持ちですか？」と言われたことはありませんか？「お薬手帳」とは、一言で言うと患者さん自身が、現在服用されているお薬を知る為に必要なものです。

外来診察や、入院加療、手術の前など、患者さんがどんなお薬を他の医療機関で処方されているかを確認することによって、大きく治療方針が変わる場合もあります。

そのため、お薬手帳は保険証と同じくらい重要な物であるということを皆さんに知っていただきたいです。

お薬手帳は、患者さんが正しくお薬を服用出来ているかということも確認が出来ます。お薬を正しく飲んでもらうことで、病気も早く治すことができます。お薬を途中で止めてしまったりすることで、状態が悪化してしまう場合があります。先生の指示通り正しく内服しましょう。

お薬が正しく内服出来ていない時に起こりやすいことがあります。それは、お家に同じお薬が大量に残っているということです。同じ種類のお薬が残ってしまっている場合は、先生に相談してください。

お家に持ってきているお薬を持参してもらうことで、必要なお薬のみ処方してもらうことができます。こうすることで、治療費の削減にもなります。またなぜお薬が残ってしまうのかという原因を把握することができます。介護サービスを利用するなどの管理方法を検討することもできます。

お薬手帳を使って、お薬と上手にお付き合いしてもらいたいと願っています。

もし、先生に相談することが出来ない場合は、薬剤師にご相談ください。 薬剤部



POINT

- ・お薬手帳を必ず持ち歩きましょう
- ・先生の指示通り正しく内服しましょう
- ・わからない事は先生や薬剤師に相談しましょう

救急医療・救急業務功労者表彰を受賞

9月1日は「救急の日」ということを皆様ご存知でしょうか？「9(きゅう)月、9(きゅう)日」のごろ合わせから、救急医療関係者の意識を高めるとともに、国民の正しい理解と認識を深めてもらうことを目的として、昭和27年より厚生労働省によって定められました。

9月2日(水)、平成27年度救急医療・救急業務功労者表彰式が行われました。この表彰式は、地域での救急医療・救急業務に対して、功績のあった個人及び団体に対して、知事が表彰を行っているものです。当院から看護師1名が「救急医療業務功労者」として表彰していただきました。

9月8日には院長から表彰式を行い、今後も救急医療に特化し、地域貢献できるよう意識を高めましょう！とスタッフにも声をかけていました。



病院でも表彰式を行いました

公開講座のご案内

- 11/28(土)14:00～ 管理栄養士 「ほっといては危ない・・・骨粗鬆症」
12/12(土)14:00～ 透析室 「透析ってどんなことするの？」

公開講座は、患者様だけでなく市民の皆さまにも受けて頂くことができます。ご希望される方は、芦屋セントマリア病院までご連絡ください。

休診のお知らせ 10/20(火)小柴医師 休診となります。



芦屋セントマリア病院
ASHIYA St. MARIA HOSPITAL

住所 659-0092 芦屋市大原町5-20
TEL 0797-23-1771 FAX0797-23-1447
HP <http://www.ashiya-hp-maria.jp/>